

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和6年度分)

施設名	群馬の森(アイ・ディー・エー群馬の森)	所管課	県土整備部都市整備課
指定管理者名	群馬の森パートナーズ	指定期間	5 年
利用料金制	☐ 導入 ☒ 一部導入 ☐ なし		R6.4.1 ~ R11.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	高崎市綿貫町992-1
指定管理業務内容	・公園施設の維持管理業務 ・公園利用者へのサービス提供・利用指導業務 ・公園施設の受付及び案内に関する業務 ・公園利用禁止・制限に関する業務 ・有料公園施設の利用許可に関する業務

2 職員の状況(令和6年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	11 人	合計:	12 人
短時間雇用の職員:	1 人		

3 収支の状況(令和6年度決算額)

(円)

収 入		支 出	
指定管理料	37,374,920	人件費	19,004,217
利用料収入	496,920	維持管理費	13,296,473
その他(雑収入)	1,298,631	事務費	1,149,476
自主事業収入	1,326,467	修繕費	601,080
		その他	5,118,651
		自主事業費	1,255,898
収入合計	40,496,938	支出合計	40,425,795

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和6年度(実績)	(参考)令和5年度(実績)	(参考)令和4年度(実績)
①年間利用者数(人)	366,845	365,316	371,243
②使用料収入(円) (県納付額)	0	0	0
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	496,920	417,950	353,480

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
ノルディックウォーキング	毎月1回 年12回	143人	ノルディックウォーキングの講習会	・散歩より積極的に健康増進を行うことができる
ヨガ	冬季を除き 年17回	237人	芝生の上でヨガ教室	・芝生と緑陰が心地よく、心身ともにリフレッシュされます
ラジオ体操	年間47回	219人	芝生広場でラジオ体操を実施	・せっかくの企画なのでもっと参加者が増えたらよい
工作教室	4月29日 10月28日 2月3日	450人	森の材料を使った工作教室2回、季節行事として鬼のお面づくり1回	・子供に楽しい体験をさせることができた

ジャガイモ植え付け体験	3月15日	18人	バス停ロータリーの空き地を耕し、ジャガイモの植え付け体験を実施	・収穫が楽しみ
(その他事業)キッチンカー(延べ37店舗)、イベントに合わせた物品販売(年6回)、ミニマルシェ(野菜販売等)(年9回)、50周年記念イベント(熱気球搭乗体験、電動バス乗車体験、天体観察会) など				

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

令和6年8月15日(木)～9月30日(月)

(実施方法・回収率等)

○実施方法: 指定管理者による直接配布及び回収

○回答数: 326件

(項目別回答集計)

※小数点以下を四捨五入しているため、各項目を合計しても必ずしも100%とは限らない

■来園者情報

年代	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
	13%	10%	4%	5%	11%	10%	47%

職業	学生	会社員	自営業	主婦・主夫	アルバイト等	無職	その他
	21%	22%	5%	8%	9%	33%	2%

居住地	群馬県内	埼玉県	栃木県	茨城県	その他
	85%	7%	0%	0%	8%

交通手段	自動車	電車・バス	自転車	徒歩
	92%	2%	2%	4%

来園グループ	1人	家族	友人	団体
	20%	66%	14%	0%

来園頻度	初めて	年1～3回	年4～6回	月1～2回	週1～2回	ほぼ毎日
	12%	15%	13%	18%	23%	19%

目的	ウォーキング	休憩	軽スポーツ	こどもを遊ばせる	自然を楽しむ	施設利用	イベント参加	その他
	48%	11%	5%	13%	5%	12%	3%	3%

滞在時間	30分以内	1時間以内	1～2時間	2～3時間	3時間以上
	4%	34%	45%	15%	3%

■管理運営状況

	大変良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
清掃	26%	41%	26%	7%	0%
施設整備	18%	29%	37%	14%	2%
植栽管理	32%	39%	25%	3%	1%
職員対応	33%	31%	31%	4%	1%
総合評価	29%	49%	16%	5%	1%

(利用者からの意見等)

- ・落葉拾いや草刈りなどを頻回に行なっていて、ありがたい。
- ・ウォーキングに良い環境であり、市民の健康維持に大変役立っている。
- ・トイレの使用不能が多い。早急に改善してほしい。
- ・園内にある四阿やベンチが、綺麗に掃除されていない。
- ・古木の倒木対策の検討。また樹木が生長し日照りが悪くなっている。

(調査結果分析)

- ・来園頻度が週1～2回又は、ほぼ毎日が高く、目的ではウォーキングが48%と高いことから、日課として、早朝からの散歩やジョギングの利用者が多いことがうかがえる。また、犬の散歩を目的に訪れる方もいる。
- ・来園グループでは、「家族」が最も多く、休日は芝生広場や遊びの広場で過ごす家族連れが多い。
- ・施設整備については、「悪い」「非常に悪い」が16%あることから、施設の老朽化対策が引き続き必要である。

(調査結果への対応状況)

- ・安心安全を第一に公園管理を行っており、園内巡視の際にはトイレ点検を併せて行ない、不具合は見つけ次第対処するようにしている。
- ・ベンチの清掃は毎週1回実施しているが、木材が腐食している箇所の修繕や再塗装を令和7年度に実施予定。

[参考]県対応状況

- ・故障中のトイレは全て改修工事をおこない、改善されている。
- ・各施設の老朽化対策は、長寿化計画に基づき、補修、更新を行なっている。
- ・倒木対策は、樹木診断を実施し、危険木と判定された木から順次伐採を行なっている。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

- ・園内には自転車道があり、誤って通行可能エリア外に侵入してしまう事が見受けられるため、発見次第、指導を行なっている。

注) 項目は例示であり、調査等の状況に応じて、任意様式で同様の内容を記載して構わない。

7 管理運営状況の評価 (A: 優良、B: 良好、C: 要努力、D: 要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	施設設置目的及び指定管理業務の向上に向け、独自の創意工夫をしている。	<評価できる事項> 自主事業によるイベントが多数行なわれるようになったほか、ホームページのリニューアルやSNSなどでの情報発信も増え、創意工夫の努力が見られる。 <改善すべき課題> 施設の老朽化が進む中、指定管理者で対応可能な修繕等を引き続き実施していくことを望む。

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価	評価項目	評価
平等利用の確保	A	環境問題への取組	A
サービスの提供内容	A	安全管理への取組	A
管理運営体制	A		
利用者対応	A	労働条件評価の実施	無
地域貢献	A		

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	B	来園者の安心・安全を図るため、適切な施設管理に努めている。また、四季を通じて公園の楽しさを提供する取組みを始めたところである。
評価委員会の年度評価	A	仕様書等に基づいて立てられた事業計画どおりの成果、実績があり、加えて施設設置目的及び指定管理業務の向上に向け、独自の創意工夫をしている。

注) 「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。